



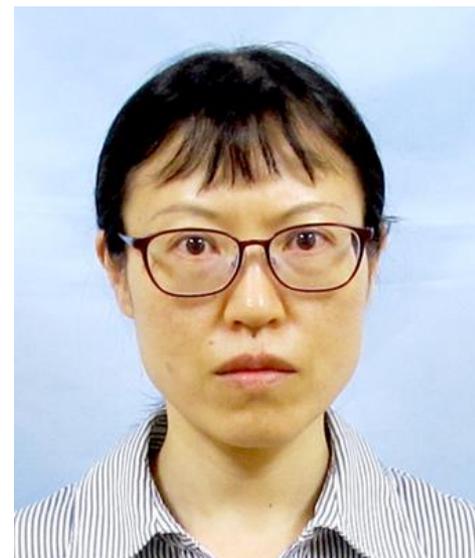
## 病理診断について

**病理診断科部長**

**佐藤 朋子**

**日本病理学会病理専門医**

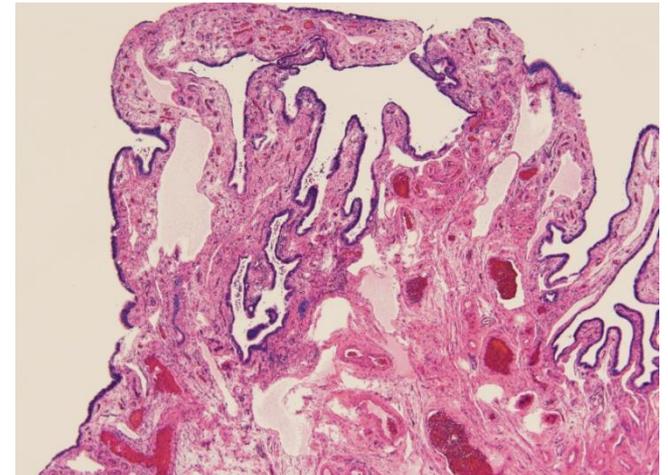
**日本臨床細胞学会細胞診断医**





## 病理診断科の仕事の内容

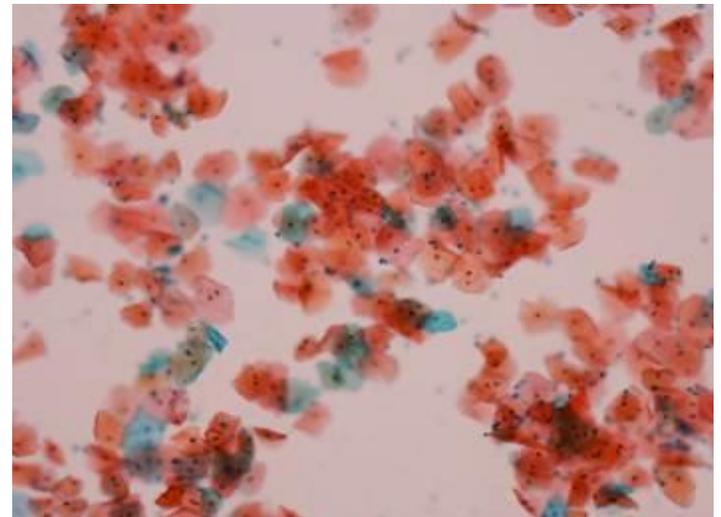
- ①**組織診断**：患者さんの組織（胃、大腸、肺、乳房、皮膚など）の一部を採取して標本にし、顕微鏡で見、**良性か悪性か、病気の種類の診断**をします。





## 病理診断科の仕事の内容

- ②細胞診断：患者さんから細胞（子宮頸部や体部、肺の細胞、尿や胸水、腹水に含まれる細胞など）を採取して標本を作製し顕微鏡で見て主に良性か悪性かを診断します。





## 病理診断科の仕事の内容

- ③病理解剖：患者さんが亡くなられた場合にご遺族の許可をいただいて、どんな病気で亡くなられたか、治療の効果はどうかなどを診断します。

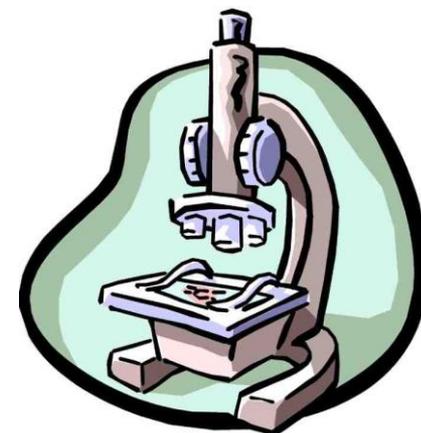




## 当院での診療体制

- 常勤病理医 3人
- 非常勤病理医 4人
- 検査技師 6人
- 細胞検査士 3人

で診療にあたっています。

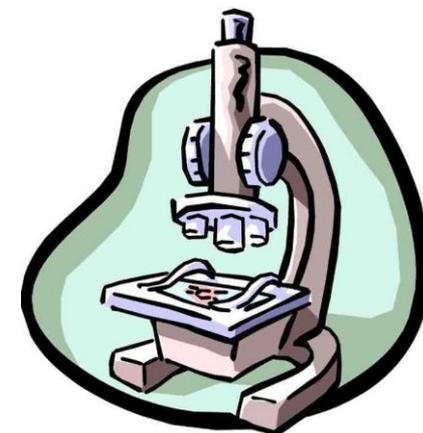




## 当院の実績

|       |      |        |
|-------|------|--------|
| 2016年 | 生検検体 | 3,842例 |
|       | 手術検体 | 1,051例 |
|       | 細胞診  | 6,502例 |
|       | 病理解剖 | 14例    |

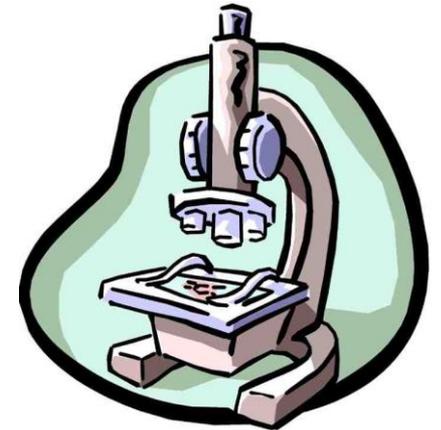
|       |      |        |
|-------|------|--------|
| 2017年 | 生検検体 | 3,766例 |
|       | 手術検体 | 1,117例 |
|       | 細胞診  | 6,337例 |
|       | 病理解剖 | 21例    |





## 医療関係者の皆さんへのメッセージ

- 診断の結果は患者さんの治療に直接かかわりますので、病理医にとって臨床医との話し合いは非常に重要です。当院では臨床と病理とのカンファレンスを診療科と行って検討しています。





## 医療関係者の皆さんへのメッセージ

- 当院は地域の医療機関との医療連携を大切にしており、医療連携機関の先生方から紹介された患者さんの組織診断も行っています。
- 何か組織診断や細胞診断に疑問や質問がある場合は遠慮なく、**掖済会病院病理診断科**  
**(052-652-7711, 内線6150または6152)**  
までご連絡ください。

